

【次世代育成アカデミー 活動内容】

【次世代育成アカデミーの概要】

本市では、持続可能な行政の実現に向けて、本市の現状や課題に関する知識、見識等を習得し、エビデンス(証拠)に基づく政策立案を行うことのできる職員の育成を目的に、「次世代育成アカデミー」と題して、研修を実施しております。

(平成27年度から実施。)

この研修では、大学教授や庁内講師などから人口減少時代・情報化社会における「地方財政」、「まちづくり」、「A I・I C T技術」など、様々な教えを受け、本市の課題等に対して、エビデンス(証拠)に基づく政策立案を行います。

【令和3年度の活動内容】

1 大学教授等3人による特別講義

- (1) 秦野の現状と課題 (帝京大学元教授：茅野英一氏)
- (2) 新総合計画の“秦野みらいづくりプロジェクト”から実施計画を提案 (地域政策プランナー、産業能率大学元教授：斉藤進氏)
- (3) 自治体が変われば日本が変わる、など (東海大学教授：小林隆氏)



開講式



帝京大学元教授 茅野先生による講義



産業能率大学元教授 斉藤先生による講義



東海大学教授 小林先生による講義

2 ゼミ活動（3グループ）

3人の先生方から、30時間を超える御講義をいただいた後、3グループに分かれ、「人口減少時代における秦野市への提言」として、本市の課題に対する政策提言の研究を行いました。

各グループに課長級の指導担当、次世代育成アカデミー修了者のアドバイザーからの助言等をいただきながら、政策立案を行ってきました。

その後、中間発表を行い、指導担当、アドバイザー及び受講生が、より良い内容となるよう意見交換等を行い、政策提言発表会に臨みました。

3 政策提言発表会

例年ですと、保健福祉センター等の会場で発表会を開催しておりますが、今年は昨年に引き続き、ユーチューブによる配信としました。

配信：令和4年2月10日（木）から

秦野市公式 YouTube 「はだのモーピク」

1班【 はだの interweaving! ～ICTを活用した教育支援～ 】
かんこう

2班【 “感 幸” 創造都市はだの ～Catch the Moment～ 】

3班【 DRONE×HADANO ～ドローンを活用した政策の提言～ 】

受講生による発表

